

農山漁村地域整備計画の目標の実現状況等（事後評価）

1 計画概要

計画の名称	「次代へつなぐ、笑顔あふれる信州の食と農業・農村」の実現に向けた基盤整備計画
計画策定主体	長野県
対象市町村	長野市、松本市、上田市、飯田市、諏訪市、小諸市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、茅野市、塩尻市、佐久市、千曲市、東御市、安曇野市、小海町、軽井沢町、川上村、南牧村、南相木村、御代田町、立科町、富士見町、原村、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村、松川町、高森町、阿南町、阿智村、平谷村、根羽村、売木村、喬木村、豊丘村、上松町、南木曾町、木曾町、木祖村、大桑村、生坂村、山形村、朝日村、筑北村、松川村、白馬村、小谷村、小布施町、高山村、信濃町、飯綱町、山ノ内町、野沢温泉村、栄村（59市町村）
計画の期間	平成30年度～令和4年度（5か年間）
計画の目標	「第3期長野県食と農業農村振興計画」の基本目標である「次代へつなぐ、笑顔あふれる信州の食と農業農村」を実現するための実行計画として策定した「長野県農業農村整備計画（第8次長野県土地改良長期計画）」に基づき、次の3つの基本方向に沿って、生産基盤と生活環境の整備を総合的に推進するとともに、第2期長野県強靱化計画に基づき、農業生産基盤の確保と、農業用施設や農村生活関連施設の防災・減災対策を推進する。 ① 稼ぐ農業を支える基盤整備の推進 ② 持続的な農業生産活動を支える基盤づくり ③ 地域の強みを生かした農村景観や地域資源の活用
全体事業費	28,320,328千円 [最終計画]

2 整備計画の目標の実現状況等

（1）交付対象事業の進捗状況

<p>[実績事業費] 19,403,039千円</p> <p>整備計画に基づき、171地区において事業を実施し、139地区が完了した。なお、当該計画期間後も継続する地区については、次期農山漁村地域整備計画に位置付け、事業の進捗を図る。</p>

（2）事業効果の発現状況

<p>更新時期を迎えた基幹的な農業水利施設の整備、畑地かんがい施設の更新・補修、農業用ため池の改修などを計画的に実施したことにより、第3期長野県食と農業農村振興計画の推進が図られた。</p>

（3）成果目標の目標値の実現状況 ※ 関連する農業農村整備事業の実績も含む

成果指標	基準値 (H30)	目標値 (R4)	実績値 (R4)	達成率	達成状況
農地整備					
整備対象地区における農業用排水路の長寿命化対策の実施延長	0km	7km	7km	100.0%	達成
水利施設整備					
農業用水を安定供給するために重要な農業水利施設の整備箇所数	0箇所	44箇所	48箇所	109.1%	達成
農村整備					
老朽化した農業集落排水施設の長寿命化対策に着手した処理区数	93処理区	165処理区	150処理区	90.9%	概ね達成

（4）今後の方針

<p>引き続き、第4期長野県食と農業農村振興計画（R5～R9）に基づき、「次代を担う産地を支える基盤整備の推進」と「安全安心で持続可能な農村の基盤づくり」を総合的に推進する。</p>
